答え 2月4日 今日は何の日クイズ

赤い字が答えです



世界対がんデーにちなんで「がんと検診クイズ」

【第1問】日本人が一生のうちにがんと診断されるのは、およそ何人に1人？

①2人に1人　② 10人に1人　③ 100人に1人

国立がん研究センターの統計で、およそ2人に1人といわれます。だれにとっても身近な病気だからこそ、正しく知っておくことが大切です。

【第2問】がん検診について、正しいのはどれ？

① 元気な人は受けなくてよい

②症状がないうちに見つけられる

③ 症状が出てからで十分

検診のいちばんの意味は、症状が出る前に見つけられること。早く見つかれば、体への負担の少ない治療ですむことが多いといわれます。

【第3問】がんにならないくらしの心がけとして、すすめられているのは？

① 塩からいものを多めに　② お酒を毎日たくさん　③野菜や果物をとる

国立がん研究センターなどは、野菜と果物をとる、塩分をひかえる、たばこを吸わない、お酒はほどほどに、などをすすめています。

【第4問】厚生労働省がすすめる「プラス・テン」。今より何分多く体を動かそう？

① 1分　②10分　③ 60分

「＋10（プラス・テン）」は、今より10分多く体を動かそうという呼びかけです。家事や足踏みでもかまいません。今日の体操も、その10分の仲間です。

【第5問】ピンクリボンは、何のがんを知ってもらう運動のしるし？

① 胃がん　② 肺がん　③乳がん

ピンクリボンは、乳がんの検診や早期発見を広める運動のしるしです。毎年10月は「ピンクリボン月間」として知られています。

【第6問】大腸がん検診で、ふつう調べるものは？

①便　② 髪の毛　③ つめ

便に血がまじっていないかを調べる「便潜血（べんせんけつ）検査」がよく行われます。家で採って出せる、手軽な検診です。

ねらい： 記念日の話題から、知っていることを思い出します。
声かけ： 『「今日は何の日？」から、話を広げてみましょう』
メモ： 答えのあと、うんちくを読み上げると話が広がります。

まいにち元気プリント道場
プリントのダウンロードはこちら →

まいにち元気道場 監修 作業療法士 石田竜生
© 株式会社おふとん　施設・教室・ご家庭で自由にコピーしてお使いいただけます